

大阪ガス 本社・支社 所在地および電話番号

本社・ガスビル サービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06 (202) 2221	☎541
南支社	大阪市西成区玉出東2-9-41	電話 大阪 06 (652) 0001	☎557
北支社	大阪市淀川区十三本町3-6-35	電話 大阪 06 (301) 1251	☎532
堺支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722 (38) 1131	☎590
摂支社	高槻市轟の里町39-6	電話 高槻 0726 (71) 0361	☎569
北支社	西宮市和上町4-11	電話 西宮 0798 (26) 3101	☎662
阪支社	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内 0729 (62) 1131	☎578
東支社	枚方市西田宮町16-17	電話 枚方 0720 (41) 1251	☎573
京支社	神戸市中央区相生町5-13-10	電話 神戸 078 (576) 5231	☎650
神支社	京都市中央区烏丸通御池角	電話 京都 075 (231) 8151	☎604
都支社	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742 (44) 1111	☎631
奈支社	和歌山市本町1-1-1	電話 和歌山 0734 (31) 2481	☎640
和支社	姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792 (85) 2221	☎670
歌支社	加古川市加古川町粟津29-1	電話 加古川 0794 (21) 1801	☎675
姫支社	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡 07962 (3) 2221	☎668
東支社	豊津市追分町字荒塚680-1	電話 草津 0775 (62) 5311	☎525
播支社	彦根市大東町12-11	電話 彦根 0749 (22) 3131	☎522
湖支社	彦根市南呉服町3-4	電話 長浜 0749 (62) 7171	☎526
南支社			
湖支社			
彦支社			
根支社			
(長浜営業所)			

大阪ガス株式会社

□RFタイプ □〈冷媒加熱式〉

ガスルームエアコン

室内ユニット

室外ユニット

48-806 (ベージュ)

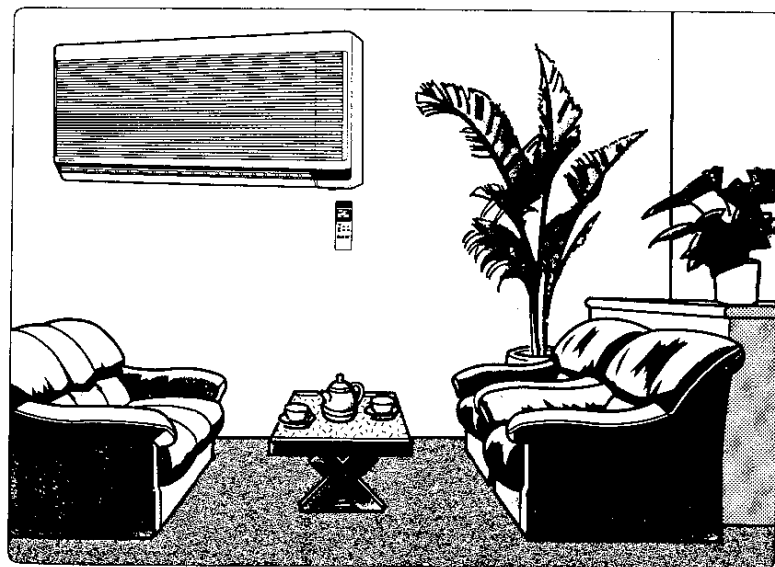
(N)43-044

48-807 (ホワイト)

(4)43-044

(P)43-044

取扱説明書 (保証書付)



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスルームエアコンをお買い求めいただき、ありがとうございました。別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

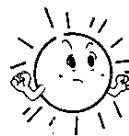
ページ

■エアコンのはたらきと特長	1
■必ずお守りください	2
■各部のなまえとはたらき	3~7
■リモコンの取扱い	8~9
■ご使用方法	
■自動運転のしかた	10~11
■暖房運転のしかた	12
■冷房運転のしかた	13
■ドライ運転のしかた	13
■タイマー運転のしかた	14~15
■おやすみコントロール運転のしかた	16
■タイマー運転・おやすみコントロール運転中の確認と変更について	17
■知っていただきたいこと(運転と性能について)	18
■風向調節のしかた	19
■上手なご使用のしかた	20
■お手入れのしかた	21~22
■ご使用上の注意	23
■設置について	24
■修理を依頼される前に	25~26
■転居や設置場所の変更の場合	27
■アフターサービス	28
■仕様	28
■外形寸法	29
■大阪ガス本社・支社所在地および電話番号	裏表紙

□エアコンのはたらきと特長

●このルームエアコンは次の3種類の運転ができます。

夏は冷房



●冷媒がお部屋の熱を吸収して冷房します。吸収した熱は室外へ放出します。

冬は暖房



●冷媒をガスの炎で一気に暖め室内へ運び、お部屋を暖めます。

梅雨どきにドライ



●ゆるやかな微風で室温をほとんど変えずに除湿を主体にした運転をします。

●特長

1 自動運転

●運転スタート時、ボタンひとつで室温を測定し、暖房・冷房・ドライのいずれかを選び、室温の設定も自動的に行ないます。

2 お手もとのリモコンで、きめ細かな風向調節ができる ニューセンサーフラップ

●ボタンひとつで、お好みの風向(上下のみ)が調節できます。また、吹き出す風の温度により風向を自動的に調節したり(暖房時)、羽根をスイングさせる(冷房・ドライ時)風向自動運転もできます。

3 おやすみ時、身体にやさしい

おやすみコントロール

●おやすみ時にご使用ください。ここちよくおやすみいただけるように、風量を微風に切換え、室温が上がりにくいよう、また、さがりにくいよう室温を監視しながら運転します。
●おやすみコントロール運転開始から5時間たつと自動的に運転を停止し、つけっ放しを防ぎます。

4 「入」、「切」が同時にセットできる

タイマー付

●「時間がくれば入」、「時間がくれば切」の2つのタイマーセットが同時にできます。

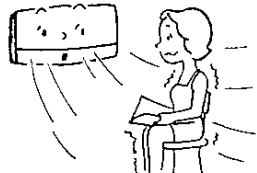
口必ずお守りください

快適な室温に調節を



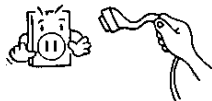
- とくに乳幼児・お年より、病気の方がご使用の場合は、周囲の方が常に注意して快適な室温になるよう調節してあげましょう。

風を直接長時間お肌にあてない



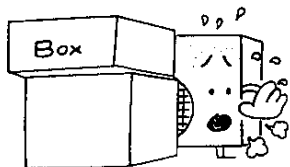
- 直接長時間当てるのは身体によくありません。特におやすみ時にはご注意ください。

電源プラグのコードをひっぱらない



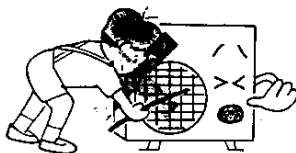
- コードがいたおと焼損や漏電の危険が生じます。

吸込口・吹出口をふさがない



- 性能が低下したり正常な運転ができません。

吸込口・吹出口に棒などを入れない



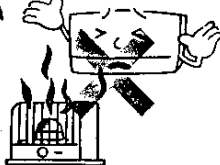
- 電気部品やファンに触れると危険です。

水をかけない



- 室内ユニットなどに直接水をかけて清掃すると感電するおそれがあります。

他の暖房器具を近づけない



- 熱のためプラスチック部分が変形することがあります。

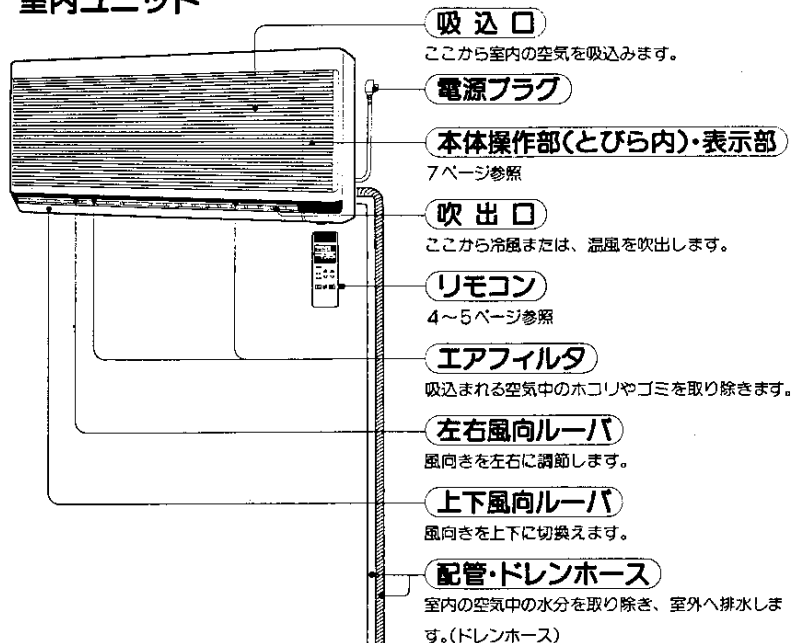
他の目的に使用しない



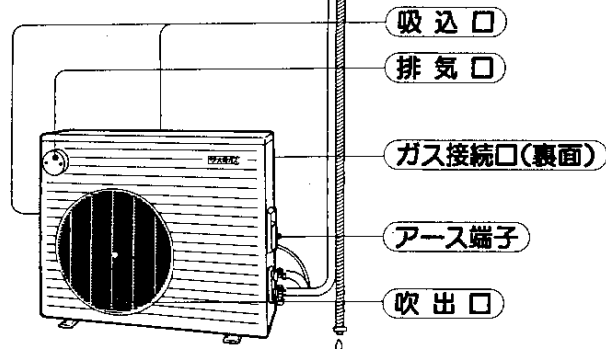
- 洗たく物の乾燥・つりえさ・食物の冷保存、熱帯魚の飼育などには使用しないでください。

口各部のなまえとはたらき①

室内ユニット



室外ユニット



各部のなまえとはたらき②

1 運転切換ボタン

- ボタンを押して、「自動運転」、「暖房」、「ドライ」、「冷房」の切換えを行います。

2 温度調節/時間設定ボタン

- 設定は、16～30℃の範囲でできます。
- ▲、▽ いずれかボタンを押すことにより、表示部の設定温度を調節することができます。
(自動運転以外)
- 「26・27」などの数字は設定温度のめやすです。たとえば「26」にしますと、室温はほぼ26℃になります。
- ▲ を押すと数字が増え、▽ を押すと減ります。(押し続けると早おくりになります。)
- タイマー運転時には、時間設定ボタンとして使います。(14～17ページ参照)

3 風量切換/時間設定ボタン

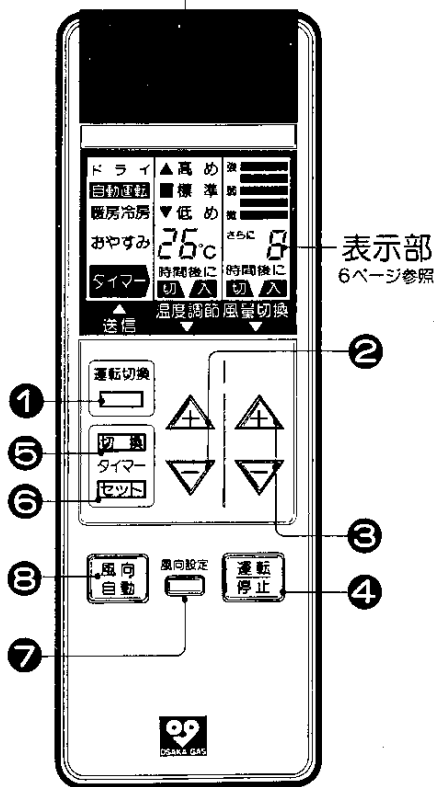
- ボタンを押して、お好みの風量をお選びください。▲ を押すと風量が多くなり、▽ を押すと少なくなります。
- タイマー運転時には、時間設定ボタンとして使います。(14～17ページ参照)

4 運転・停止ボタン

- 押すと運転を開始します。
(本体運転表示ランプ点灯)
- 点灯中に押すとすべての運転を停止します。

リモコン

発信部



5 タイマー切換ボタン

- ボタンを押して、お望みのタイマー運転をお選びください。(14～17ページ参照)

6 タイマーセットボタン

- 押すとタイマーがセットができます。
(本体タイマーランプ点灯)
- リモコンのタイマー表示及び本体のタイマーランプが点灯していないときは連続運転です。

7 風向設定ボタン

- リモコンで風向を設定する場合に使用します。
(19ページ参照)

8 風向自動ボタン

- 押すと吹出す風の温度により上下の風向を自動的に調節します。(暖房時)また、冷房・ドライ時には、羽根を上下にスイングさせます。
(19ページ参照)

ご注意

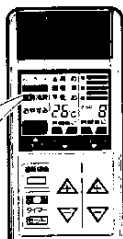
- ボタン類はひとつずつ押してください。二つ同時に押すと正しい設定ができません。
- 運転切換、温度調節、風量切換の設定を変更する場合、ボタンから手を離した後「送風」表示が点灯して、設定変更が行われます。
- 運転・停止ボタンを押しても、表示部は消えませんが異常ではありません。

設定の変更

- 運転切換、設定温度、風量の設定を変更される場合は、それぞれ該当のボタンを押します。押した後、表示部に「送風」が点灯し、お望みの設定に切り換わります。

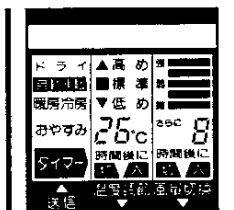
各部のなまえとはたらき③

リモコン表示部



表示部

- 図は説明のため、すべて表示させた状態にてあります。通常は該当部分のみ表示します。



表示	表示内容																																				
ドライ	ドライ運転																																				
▲ 高め ■ 標準 ▼ 低め 自動運転	自動運転 (表示は、「▲高め」、「■標準」、「▼低め」のいずれか)																																				
暖房	暖房運転																																				
冷房	冷房運転																																				
■■■■■ ■■■■■ ■■■■■ ■■■■■ ■■■■■ 風量切替	風量 (■■■が増えることに風量は強くなります。) <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>強</td> <td>強</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> <tr> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> <td>■■■■■</td> </tr> </table>	強	強	強	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■
強	強	強																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
■■■■■	■■■■■	■■■■■																																			
25°C 温度調節	設定温度 (16~30°Cまで設定できます。)																																				
おやすみ 1 5 5:00 12:00 18:00 23:00 タイマー	タイマー運転内容を表示します。 (14~17ページ参照)																																				
送信	運転・停止やタイマーセットおよび設定を変更することに点灯します。																																				

表示部・操作部

表示部

1 運転表示ランプ

- 燃焼：暖房運転で燃焼中に点灯します。
- 運転：暖房、冷房、ドライのいずれかの運転中に点灯します。暖房運転開始時、自動運転開始時には点滅します。
- タイマー：タイマー運転中に点灯します。

操作部

2 電源スイッチ

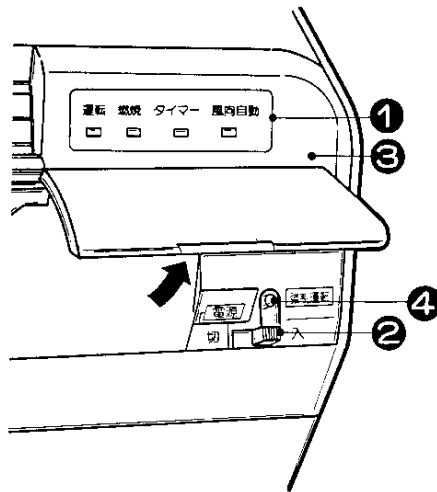
- ご使用シーズン中、「入」にしておきます。
- 長時間使用されないときには「切」にしてください。
(リモコンで停止)しただけでは、約1.9ワットの電力を消費しております。

3 受信部

- リモコンからの信号を受信します。
- 受信すると受信音がでます。
(受信音：ビビツまたはピーツ)

4 強制運転スイッチ

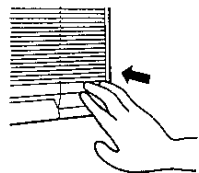
- リモコンの電池が切れたときや、リモコンを紛失したときに、応急的に使用します。
使い方は9ページをごらんください。



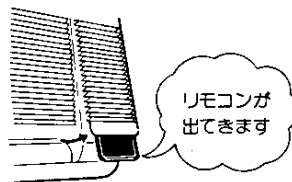
リモコンの取扱い方

リモコンの取り出し方

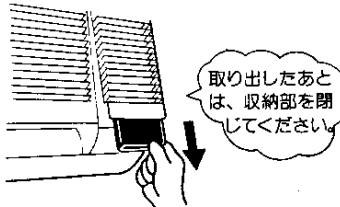
- ①リモコン収納部の 押す 表示部分を押し。



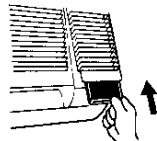
- ②そのまま手を離す。



- ③手に持って下に取り出す。



収納するときは、



- リモコンを収納部にまっすぐ押し込み、収納部を閉じます。

リモコンの取扱い方

手にもって使用される場合

- 発信部を受信部に向けて行ってください。
- カーテン・心すまなど、発信部と受信部との間に信号をさえぎるものがあると動作しません。
- 操作距離は直線で約10mです。



壁などに取付けて使用される場合

①取付場所をきめる

- 事前に信号が本体に受信されることをお確かめの上、その位置に取付具をお付けください。

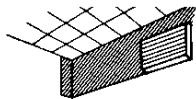
②リモコンを取付具にセットする



- リモコンの上部を取付具の先にひっかけ、次にリモコン下部を取付具側に押しつけてセットします。

【注意】

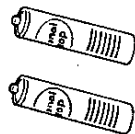
- 青色で示す場所へは、リモコンを取付けしないでください。信号が届かないことがあります。



- リモコンを投げたり、落としたりしないでください。また、水などがかからないようにしてください。
- 直射日光のあたる所や、ストーブなどの近くに置かないでください。

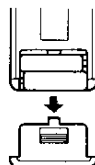
電池の交換のしかた

このリモコンに使用する電池は



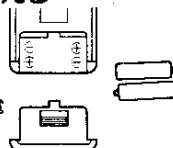
- 単4 (1.5V)の乾電池を2個使用します。

①リモコンの裏ぶたをはずす



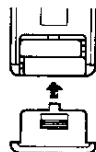
- リモコンの裏ぶたを矢印の方向へずらして、取りはずします。

②電池を入れかえる



- 古い電池と、新しい電池を入れかえます。(電池は2本とも取りかえ、必ず⊕⊖の表示通りに入れてください。)

③裏ぶたを取り付ける



- リモコンの裏ぶたをもと通りに取り付けます。

リモコンの電池がなくなったり、リモコンを紛失された時は

- 次の手順で応急的な運転ができます。

(強制運転)

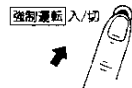
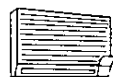
①電源スイッチ

「入」にします。

②強制運転スイッチ

押します。(自動運転ランプ点滅、その後点灯)

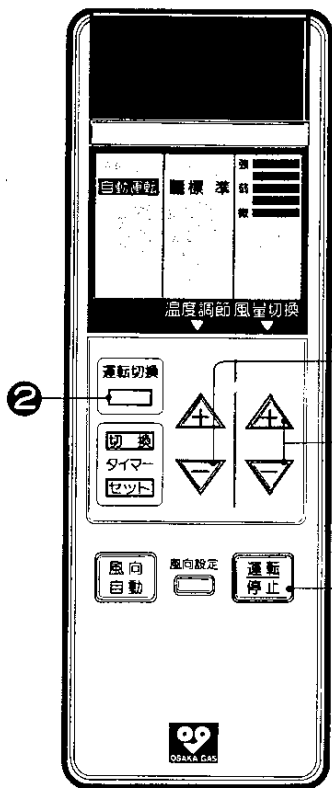
- 運転は「自動運転」となり、風量は「弱風」となります。(「自動運転のしくみ」11ページ参照)
- 「強制運転スイッチ」をもう一度押すか、「電源スイッチ」を「切」にすると強制運転は解除され、エアコンは停止します。



ご注意

- 受信音が入不安定になったり近よらないと動作しなくなったら電池を取換えてください。電池は、古いものや、種類のちがうものとまぜて使わないでください。
- 電池の漏液による故障をさけるため、長時間使用されない場合は電池を全部取り出しておいてください。
- 電池を交換したとき、リモコンの表示部に、全ての運転表示が点灯し、リモコンでの運転ができなくなることがあります。このようなときにはいったん電池を取り出し、運転・停止ボタンを数秒押し、さらに約30秒後に、もう一度⊕⊖の表示通りに入れてください。

自動運転



1 運転まえの準備

- 暖房時は、ガスの元せんをいっばいに開けます。(冷房時には、この操作は不要です。)
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 室内ユニット操作部の電源スイッチを「入」にします。

2 運転切換ボタン

通常は、「自動運転」の「標準」に合せますが、お好みにより「高め」「低め」のセットもできます。「高め」にするには「温度調節ボタン」の▲を、「低め」にするには▼を押します。

- 「標準」では次のように温度設定されます。
暖房時……………約22℃
ドライ時……………約24℃
冷房時……………約27℃
- 「高め」では「標準」より2℃高め、「低め」では2℃低めに、それぞれセットされます。

3 風量切換ボタン

- お好みの風量にセットしてください。

4 運転・停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプ点滅後点灯)

温度調節
ボタン

③

④

自動運転のしくみ

- 運転は、次のようにして決まります。

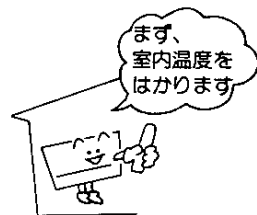
室内温度	運転内容	設定温度 (標準の場合)
25℃以上	冷房	約27℃
25℃未満 21℃以上	ドライ	約24℃
21℃未満	暖房	約22℃

自動運転時には……

- 運転の始めに室温を測定し、冷房、ドライ、暖房のいずれかをエアコンが決めて運転します。(判定中は、本体運転表示ランプが約20秒間点滅します。)いったん運転内容が決まると運転を停止させるまでは運転内容は変わりません。
- 設定温度はリモコンでの温度調節に関係なく自動的に決まります(上表参照)。冷房・ドライ時で、設定温度よりも室温の方が低い場合や暖房時で、室温の方が高い場合は送風のみとなります。自動運転がお好みに合わない場合は、12～13ページのいずれかの運転に切換えてください。

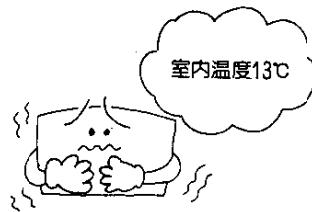
動作例(自動運転・標準の場合)

①



- 運転開始時に、エアコンが、室内温度をはかります。

②



- 今、冬で室内温度が13℃とします。

③



- 運転は「暖房」となり、設定温度は約22℃となります。

口ご使用方法

暖房運転

1 運転まえの準備

- ガスの元せんをいっばいに開けます。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 室内ユニット操作部の電源スイッチを「入」にします。

2 運転切換ボタン

- 押して「暖房」にします。(表示部に「暖房」と表示されるのをご確認ください。)

3 温度調節ボタン

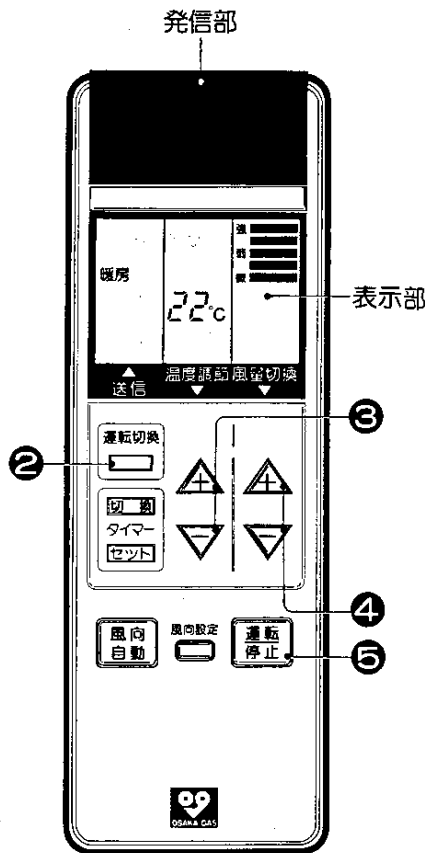
- 通常「18~22」をおすすめします。
「18~22」では寒いとおもわれる場合は ▲ ボタンを押して温度の設定を上げてください。

4 風量切換ボタン

- ボタンを押してお好みの風量にセットしてください。

5 運転・停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプ点滅後点灯)



冷房運転

1 運転まえの準備

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 室内ユニット操作部の電源スイッチを「入」にします。

2 運転切換ボタン

- 押して「冷房」にします。(表示部に「冷房」と表示されるのをご確認ください。)

3 温度調節ボタン

- 通常「26~28」をおすすめします。
「26~28」では暑いとおもわれる場合は ▼ ボタンを押して温度の設定を下げてください。

4 風量切換ボタン

- ボタンを押してお好みの風量にセットしてください。

5 運転・停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプ点灯)

ドライ運転

1 運転まえの準備

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 室内ユニット操作部の電源スイッチを「入」にします。

2 運転切換ボタン

- 押して「ドライ」にします。(表示部に「ドライ」と表示されるのをご確認ください。)

3 温度調節ボタン

- 室温より1~2°C低めにセットします。
(設定温度より、室温のほうが低い場合は送風のみとなりますので、除湿効果は得られません。)
- セットされた温度までは冷房運転し、その後ドライ運転になります。
(ドライ運転は、10分間運転し、6分間停止します。以降これをくり返します。)

4 風量切換ボタン

- 運転中は、自動的に微風よりもさらに少ない風量になります。(風量の切換えはできません。)

5 運転・停止ボタン

- 押します。(本体運転表示ランプ点灯)

口ご使用方法 ■タイマー運転のしかた

タイマー運転は10～13ページのいずれかの運転操作をしてから、行ってください。

表示部に示すタイマー設定に従ってエアコンの運転および停止を自動的に行います。

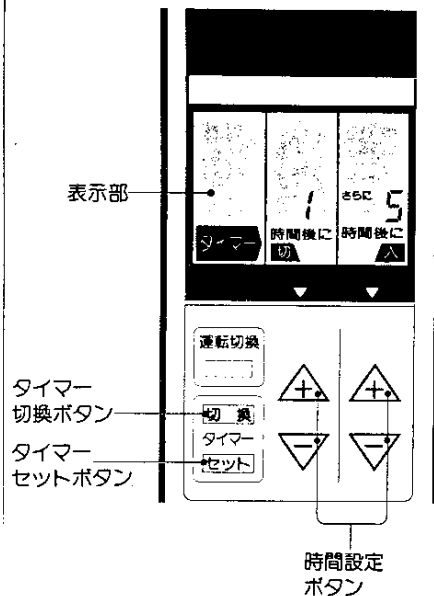
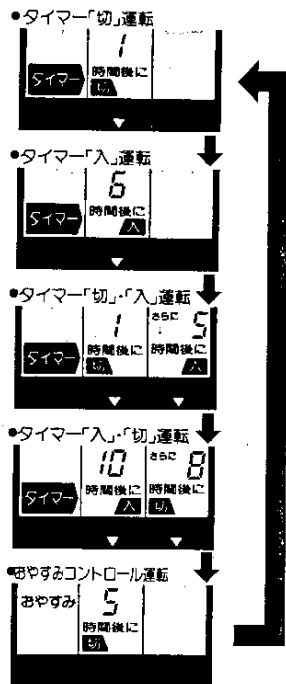


図1 運転の種類(表示例)

矢印の順に表示が切り換わります。



ご注意

- タイマー切換ボタンを押して、約30秒間そのままにしておかれますと、お望みの時間が設定できません。
- 約30秒すぎて、お望みの時間が設定できなかった場合は、もう一度タイマー切換ボタンを押します。リモコン表示部に 、 が点滅しますので、その間に時間の設定を行ってください。

手順1 タイマー切換ボタンを押して、タイマー運転の種類を選びます。

タイマー切換ボタンを押します。(図1参照)

- ボタンを押すごとに、表示が切り換わります。
- ご希望の運転表示になりましたら 、 が約30秒間点滅しますので、その間に手順2に従ってお望みのタイマー時間を設定してください。

手順2 時間設定ボタンで時間を設定します。(時間は、1～12時間の範囲で設定できます。)

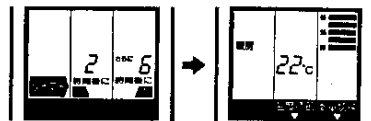
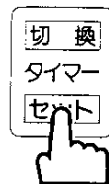
- 点滅している「」の下の または、 ボタンを押して、お望みの時間を設定します。
- を押すと数字が増え、 を押すと減ります。

手順3 タイマーセットボタンを押します。

タイマーがセットできます。

- 本体タイマーランプが点灯し、タイマーがセットできます。
- リモコン表示部は、約7秒後に「運転のしかた」でセットされたときの表示にもどります。

(例)



- タイマーセットの状態を確認されるときは、タイマー切換ボタンを押してご確認ください。(約30秒間、タイマーセットの内容が表示されます。)

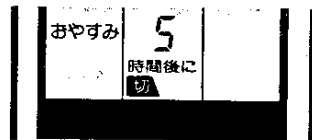
口運転のしかた ■おやすみコントロール運転のしかた

おやすみコントロール運転は、10～13ページのいずれかの運転操作をしてから行ってください。

運転のしかた

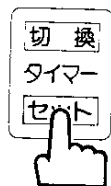
手順1

- タイマー切換ボタンを押して、リモコン表示部に下図の表示が出るのをご確認ください。（“おやすみ”の文字が点滅します。）



手順2

- タイマーセットボタンを押します。（本体タイマーランプが点灯し、おやすみコントロール運転がセットできます。）
- おやすみコントロール運転は5時間のみで他の時間は設定できません。



おやすみコントロール運転のしくみ

暖房時

- 風量を微風に切り換え、同時に設定温度を2℃引き下げます。さらに1時間後には設定温度を3℃（合計5℃）引き下げます。
- 暖房・冷房・ドライ時いずれも運転開始から5時間たつと自動的に停止します。
- 5時間以外をご希望の場合は、タイマー「切」運転でご利用ください。

冷房・ドライ時

- 風量を微風に切り換え（ドライ時は超微風）同時に設定温度を1℃引き上げます。さらに1時間後には設定温度を1℃（合計2℃）引き上げます。

■タイマー運転・おやすみコントロール運転中の確認、変更について

時間の設定は [設定]、▽の点滅中に

- 点滅は約30秒間行います。そのまましておきますと、お望みの時間設定ができません。
- 30秒以上たつて、お望みの時間が設定できなかった場合は、もう一度、タイマー切換ボタンを押します。表示部の [設定]、▽が再度点滅しますので、その間に時間の設定をしてください。

連続運転にされたいとき (タイマー運転の解除)

- タイマーセットボタンを押すと本体タイマー表示ランプが消えて連続運転になります。（リモコン表示は、約7秒後に戻ります。）

設定した時間を変更するとき

- タイマーセットボタンを押し、本体タイマー表示ランプが消えたことを確認してください。その後、タイマー切換ボタンを押します。表示部の [設定] と“▽”が点滅しますので、その間に時間、運転内容の変更を行います。再度、タイマーセットボタンを押せば、変更後のタイマー運転となります。（リモコン表示は、約7秒後に戻ります。）

タイマー運転内容を変更するとき

- タイマー切換ボタンを押して、ご確認ください。（約30秒間タイマーセット内容が表示されます。）

タイマーセットの状態を確認されるとき

(例)



□知っていただきたいこと(運転と性能について)

暖房運転の特性

暖房運転開始直後

- 暖房運転開始直後は約4分間本体運転表示ランプが点滅し、室内ファンは回りません。そのまましばらくお待ちください。燃焼ランプも一時消えることがあります。
- やがて点滅から点灯に変わると温風が吹出します。

3分間停止について

- 室外ユニットが運転を停止しますと、約3分間は運転を再開しません。これは機械を保護するため故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。

運転条件

- 暖房運転：外気温が24℃未満
これ以上で続けて運転すると、機械保護のため、室外ユニットを停止させることがあります。

- ドライ運転：室温20℃以上

■室温コントロールについて

- 室温が設定温度に達した後、室温を安定、維持するために、つぎのような動作をします。
- 暖房時：室温が設定温度+2℃になったときに、室外ユニットが停止し、風量は微風になります。
- 冷房時：室温が設定温度-1.5℃になったときに

ドライ運転時の動作

ドライ運転時は、室温をあまり下げずに湿気をとるため、風量を超微風に切り換え、10分間運転、6分間停止をくり返します。

- 運転開始後、室温が設定温度に達するまでは、設定風量で冷房運転を行い、その後ドライ運転になります。

(セットされた温度が室温より高い場合は、送風のみとなりますので、除湿効果は得られません。)

- 冷房運転：湿度90%未満
室温20℃以上

湿度90%以上で連続運転すると、本体の吹出口に霧が付き、滴下することがあります。

- 運転中停電した場合は、すべての運転が停止したままになります。通電後、運転を再開するときは、もう一度運転停止ボタンを押してください。

□風向調節のしかた

風向自動運転

上下風向ルーバを自動的に動かして、快適な風向調節を行いません。通常は、この運転をおすすめします。

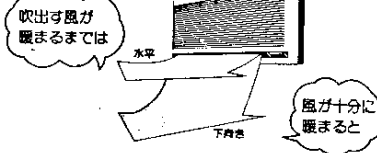
運転のしかた

- ①10～13ページのいずれか、お望みの運転をします。
- ②風向自動ボタンを押します。

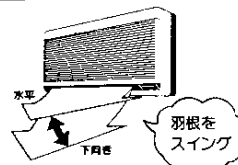


- 風向設定運転に切り換えたいときは、そのまま、風向設定ボタンを押し、お好みの風向に調節してください。
- 運転を停止すると、上下風向調節羽根が、自動的に吹出口を閉じます。

暖房時



冷房・ドライ時



風向設定運転

上下の風向をリモコンでお好みの方向に調節することができます。

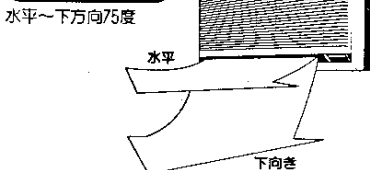
運転のしかた

- ①10～13ページのいずれか、お望みの運転をします。
- ②風向設定ボタンを押し続けます。

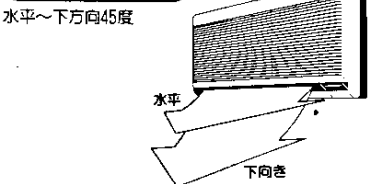


- 上下の羽根が動きます。お好みの位置になったら指を離してください。
- 運転を停止すると、上下風向調節羽根が自動的に吹出口を閉じます。

暖房時の調節範囲



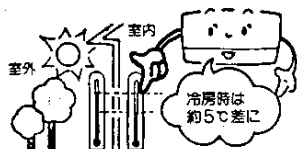
冷房・ドライ時の調節範囲



上手なご使用のしかた

ムダな電力を節約し、快適にお使いいただくために。

室内外の温度差は約5°Cに



- 冷やしすぎ、暖めすぎは健康上よくありません。また電気のおむだ使いになります。

窓や戸はきちんと閉めて



- 冷風や温風がお部屋から逃げないように、窓や戸は必要以上に開けないようにしてください。

室内温度はムラのないように



- 室温のムラを少なくするように風向調節を。冷風は上向きに、温風は下向きに吹出すようにします。

窓にはカーテンを



- 冷房運転時にはカーテンなどを閉め、直射日光が入らないように。暖房時には床にカーペットを敷きますと暖房効果が増します。

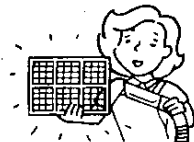
タイマーを使う



タイマーを使いましょう

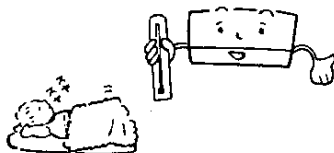
- タイマーを使って必要な時間だけ運転してください。

エアフィルタの清掃はこまめに



- エアフィルタの目づまりは風量をへらし、冷暖房・除湿効果を弱めます。2週間に1回は清掃を。

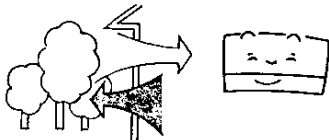
おやすみ時、冷やしすぎは禁物



- おやすみコントロールで快適な睡眠を。

(16ページ参照)

ときどき換気を

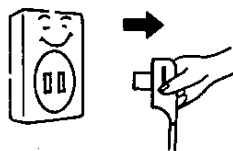


- 窓を閉め切ることが多いのでときどき換気をしてください。

お手入れのしかた

お手入れの前に

電源プラグを抜く



40°C以上のお湯は使わない

変形したり変色したりすることがあります



揮発性のものは使わない

ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。

製品をいためることがあります。



直接水をかけない

電気絶縁が悪くなり、感電するおそれがあります。

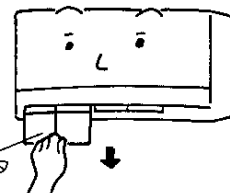


シーズン中のお手入れ

エアフィルタの掃除

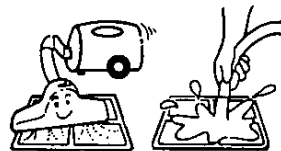
①はずしかた

とつてを持って下に引いてください。



②掃除のしかた

ホコリは掃除機で吸い取るか、水洗いしてください。水洗いしたときは日陰でよく乾かしてください。

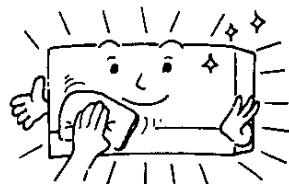


その後、エアフィルタをもとのように取り付けます。

外装の掃除

やわらかい布でからぶきしてください。(中性洗剤をふくませた布でふきますと、より効果的です。)

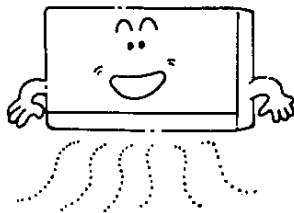
その後洗剤をふきとってください。



□お手入れのしかた

シーズン後には

- エアコン内部を乾燥させるために、次の運転を2～3時間します。
- 運転の種類は「暖房」に、設定温度は「16」にします。



- エアフィルターは掃除してからもとどおりエアコンに取り付けておいてください。
- 安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ガス元せんを開めます。
- リモコンの電池を抜きます。

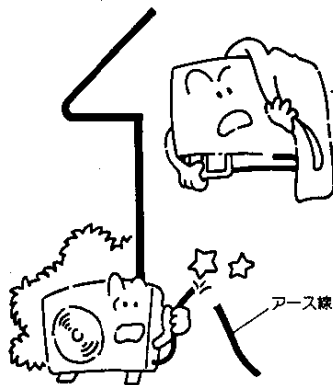
シーズン始めには

- エアフィルターを必ず取り付けてから運転してください。
- 取り付けしないで運転しますと機械が汚れ故障の原因になります。

- 吸込口、吹出口のまわりに障害物のある場合は取りのぞきます。
- 障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。

- 据付台などが腐ったりさびたりして、据え付けの強度が弱くなっていないか確認してください。

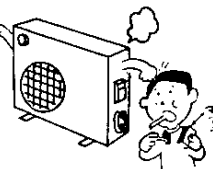
- アース線が断線したり、はずれていないか確認してください。



□ご使用上の注意

■ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、すぐガス元せんを閉め、お買上げの店または最寄りの大阪ガス支社・営業所に連絡してください。
- 万一ガス漏れした時はマッチ・ライターの使用は危険ですので絶対にしないでください。



■火傷にご注意

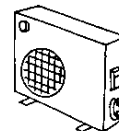
- 使用中および消火直後は、室外ユニット天面および排気口部が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。

■火災予防

- 室外ユニットの上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
- 排気口の上にタオル・ふきんなどをのせないでください。
- 火をつけたままでは外出は絶対にしないでください。
- 使用後は、燃焼ランプ(室内ユニット)が消えたことを確かめてください。

使用ガスについて

- 器体(銘板)に表示してあるガス(ガスグループ)以外のガスでは使用しないでください。
- 大阪ガスがお届けしているガスは地域によって、いろいろな種類がありますので、ガスの種類に合った室外ユニットをご使用ください。
- 転居されたときにも、供給ガスの種類と室外ユニットの銘板のガスの種類が一致していることを、必ず確かめてください。
- ガスグループ、ガス会社異なる地域へ転居される場合は調整または改造の必要がありますので転居先の工事店またはガス会社にご相談ください。(有料です。)



(例)

CU-221R(G)
都市ガス用
ガス消費量 13A 3400kcal/1
kcal/1
定格電圧 100 V
定格周波数 60 Hz
定格消費電力 460 W
設置方式 屋外用

松下電器産業株式会社

処置について…ご使用中に、バーナーが消火してしまったときは、次の方法により処置してください。

■停電時安全装置

- 燃焼中に停電になりますと、停電時安全装置が作動して全ての動作を停止します。自動的に運転を再開しませんが運転ボタンをもう一度押してください。

■立消え安全装置

- 電子回路の働きにより、燃焼を検知します。万一、火災が消えたときは瞬時にガスの供給を停止します。運転ボタンを一度停止にして3分後にもう一度押してください。

■器体過熱防止装置

- 万一、器体が異常温度上昇したときはガスを自動的にストップします。このようなときには、電源スイッチを「切」にし、ガス元せんを開め、すぐにお買上げの店または最寄りの大阪ガス支社営業所(裏表紙参照)に連絡してください。

□設置について

設置場所

- 室内ユニットから出る除湿水は水はけのよい場所に排水してください。
- 室外ユニットは、乾燥した風通しのよい場所に設置してください。
- 可燃性ガスの漏れるおそれのある所への設置はさけてください。
- 海浜地区など塩分の多い所や温泉地など硫化ガスの発生する所など、特殊な場所で使用すると故障の原因となりますのでお買上げの店にご相談ください。
- 室内ユニットやリモコンはテレビ、ラジオなどから1m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

電気工事

- 電源は必ず定格電圧で、エアコン専用の回路をご使用ください。
- この機種は漏電による感電事故防止のため、電気設備技術基準により、ブレーカの取付けおよびアース工事が必要です。これらはお買上げの店にご相談ください。

騒音にもご配慮を

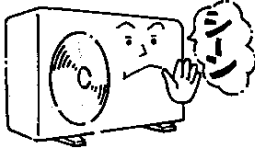

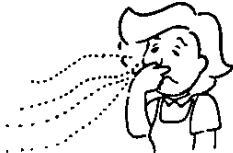
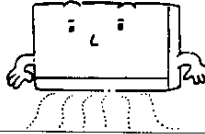
- 設置にあたっては、ルームエアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口近くに物を置きますと、機能低下や騒音のもとになります。

点検整備

- ルームエアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、においが発生したり、ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることもあります。通常のお手入れとは別に点検整備(有料)をお勧めします。点検整備はお買上げの店にご相談ください。

□修理を依頼される前に



次の症状は故障ではありません。安心してご使用ください。

症 状	原 因
<p>すぐに運転しない</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●運転を停止後すぐに再運転しても室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンが故障するのを防ぐためです。
<p>音がする</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中や停止直後などに、水の流れるような音がしますが、これは内部の液(冷媒)が流れる音です。 ●運転中に、エアコンから「ピシッ」という小さな音がすることがあります。これは温度変化により、外表などがわずかに伸縮するため発生する音です。
<p>においがする</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●エアコンを使用することによってお部屋がにおうことがあります。これは壁やじゅうたん、家具、衣類にしみ込んでいるにおいが出てくるためです。
<p>霧が出ているように見える (冷房・ドライ時)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●お部屋の空気がエアコンから吹出した冷たい風で冷やされ、霧状になるためです。

故障ではありません

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、つぎのことをお調べください。

症状	原因
<p>運転しないとき</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電ではありませんか。 ● 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ● ブレーカがヒューズが切れていませんか。 ● 電源スイッチが「切」になっていませんか。 ● タイマーの使い方をまちがっていませんか。 ● リモコンの電池が④逆になっていませんか。もしくは消耗していませんか。
<p>よく冷えない よく暖まらないとき</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度調節のしかたをまちがっていませんか。 ● 室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 ● エアフィルタが汚れていませんか。 ● 上下風向ルーバが適切な位置になっていませんか。

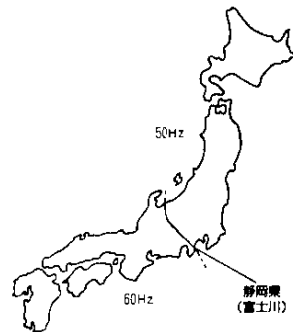
もう一度お調べください

- お買いあげの販売店に
ご連絡ください
- 電源プラグやコードが異常に熱いときや、被覆の破れがあるとき。
 - スイッチの作動が不確実なとき
 - ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。
 - 誤って異物や水を入れてしまったとき。
 - ガス臭いとき。
 - その他いつもと違う状態のとき

以上のことをお調べいただき、それでもなお異常のあるとき、あるいは万一故障などが発生した場合はすぐに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店に修理を依頼してください。

転居や設置場所の変更の場合

移設



■この機種は電源は60Hz専用で、ガス種は13A、6C、プロパンです。60Hzおよび前記ガス種以外での使用はできません。

■増改築・引越しのため室内ユニット・室外ユニットを取りはずしたり再設置をする場合は、移設のための専門の技術や工事費が必要になりますのであらかじめお買いあげいただいた販売店にご相談ください。

騒音にもご配慮を

■設置にあたっては、室内ユニット・室外ユニットの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。

■室外ユニットの吹出口からの温風および燃焼排気の温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。

点検整備

■室内ユニット・室外ユニットを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、においが発生したり、ゴミ・ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることもあります。通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をお勧めします。点検整備はお買いあげいただいた販売店にご相談ください。

■室外ユニットの吹出口の近くに物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。

□アフターサービス

1. 保証書(別に添付してあります。)

保証書はお買い上げいただいた販売店からお渡し致しますから、必ず「販売店印・購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよく読み、大切に保存してください。

保証期間——お買い上げの日から3年間。

2. 保証期間中に修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に(25~26ページ参照)に従って調べていただき、なお異常のあるときには、必ず電源スイッチを「切」にし(暖房でお使いのときはガス元せんを「閉」にしてから)、お買い上げいただいた販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、お買い上げいただいた販売店が修理致します。

(連絡していただきたい内容)

- ご住所 ●ご氏名 ●電話番号 ●製品名
- 品番 ●ご購入日(保証書をごらんください。)
- 異常の状況(できるだけ詳しく) ●訪問ご希望日

3. 保証期間後、修理を依頼されるとき

お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

ガスルームエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後9年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は

お買い上げいただいた販売店または大阪ガス支社にお問合わせください。

□仕様

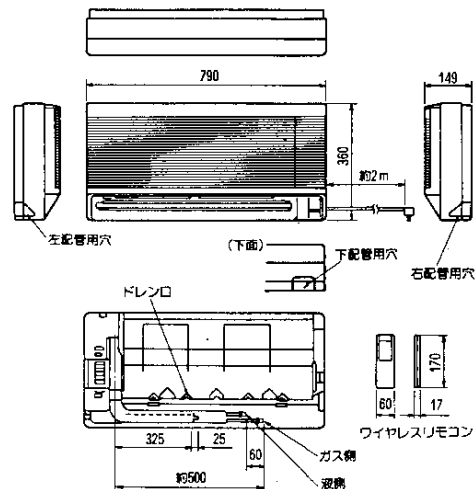
室内・室外の組合せ	48-806-48-807	(N)43-044-(4)43-044-(P)43-044
種類	冷暖房兼用セ/レート形	
電源	単相100V 60-Hz	
暖房能力	3,000	3,000
運転電流(A)	5.00	5.00
暖房消費電力(W)	460	460
冷房能力	2,240	2,240
運転電流(A)	8.80	8.80
冷房消費電力(W)	860	860
除湿能力(l/h)	1.4	1.4
圧縮機出力(W)	650	650
送風機出力(W)	20	15
風量(m ³ /min)	7.0	7.0
騒音(ホン)	39	冷暖房時45・暖房時44
質量(kg)	9.0	39
外形寸法(高さ×幅×奥行)(mm)	360×790×149	635×780×245

●除湿能力は、室内温度27℃、室内湿度60%の割合を示します。●室外ユニットの幅寸法には配管接続部分は含まれていません。

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量	安全装置	ガス接続口
6C		立消え安全装置(ガス弁、圧縮機等全てOFF) 電流ヒューズ(3A2本) 熱交換機過熱防止装置 (サーモスタット140℃OFF 100℃ON) 燃焼過熱防止装置(温度ヒューズ169℃遮断)	PT½オネジ (TU接続可能)
13A	3,400kcal/h		
LP	0,29kg/h		

□外形寸法(単位:mm)

室内ユニット



室外ユニット

